

## 富山県ツキノワグマ出没警報(第6報)

本日、午前2時半頃、富山市婦中町河原町地内において、70代男性と70代女性がツキノワグマと遭遇し、顔面等を負傷する被害が発生しました。

今年は9月後半からクマの出没が急増し、過去10年でも最も多い件数となっています。また、通常では12月になるとクマの出没は減りますが、12月に入っても当面は、朝・夕の時間帯に限らず、引き続き警戒が必要です。クマの冬眠時期になりましたが、県民の皆様には、人身被害の防止のため、下記の事項に十分注意し警戒を強めてください。

### クマに出遭わないために

- ・12月に入っても、クマの出没情報があった地域では、外出や農作業等の際には警戒が必要です。また、出没情報があった地域の周辺でも朝・夕の時間帯に限らず警戒を怠らないでください。
- ・クマの家屋への侵入を防ぐため、住宅・車庫・倉庫等の戸締まりを徹底してください。

### クマを引き寄せないために

- ・自宅やその周辺では、柿の木など利用する予定の無い果樹は実を取り除くか、木を伐採する、生ゴミは処分するなどしてクマの誘引物を除去してください。また、ヤブなども併せてなくすようにしてください。
- ・特に柿を除去する際には、以下に注意してください。
  - 1人では行わない。地域などで協力して、複数人で行う。
  - 数日内に付近でクマの出没情報があったら行わない。
  - ヘルメットなど防御できるものを付けて、短時間で済ませる。

### クマに出遭ってしまった場合

- ・クマを刺激しないでゆっくり距離をとり、建物や車の中に避難してください。
- ・避難が間に合わない場合は、クマは顔面や頭部への攻撃が多いため、両腕で顔面や頭部を覆うなどの防御姿勢をとってください。

足跡や爪跡、糞を発見した場合は、付近に潜んでいる可能性がありますので、注意してください。また、県ホームページで公表しているクマの出没情報地図「クマっぷ」などを活用し、その地域のクマの出没状況を確認してください。



クマっぷ